

生活の中に農業のある学校



西箕輪小学校 ～暮らしのなかの食 実践発表～

今年度 使用している農地



敷地内の農園
1年、3年、大地学年



西箕輪小学校



ブドウ園 3年
徒歩 7分ほど



大豆畑 2年 徒歩7分ほど



JAキッズファーム
4年、5年、6年
徒歩5分ほど



田んぼ 5年 徒歩15分ほど

育てる
(種まき・植え付け)



調理する



収穫・採る



食べる



職員研修で「暮らしの中の食」の意義を確認 → 食に関わる活動のサイクル再確認

1年生 サツマイモを植えたよ



おさつクッキーを作ったよ
先生方にも食べてもらったよ
おいしいって言ってくれて
うれしかったよ

2年生 大きな畑で大豆栽培



**たくさんできたよ
枝豆はおいしかったよ
今度はお豆腐を作りたいな**

2年生 大豆の収穫 コンバインでの刈取見学



**120kgもとれたよ
さあ、なにを作ろうかな？**



給食にも使ってもらおう！

3年生の学校農園

「トマト」に「キュウリ」に「トウモロコシ」



体育の時間の帰り・・・
休み時間・・・
掃除のあと・・・
なった時にいつでもとれるよ
たくさんとれるのって
うれしいな

3年生 ブドウ栽培



**ブドウのことは山口さんに
教えてもらったよ**

**種類によって味も違うんだ
たくさんの仕事をするんだな**

4年生 サツマイモ栽培



**学年みんなで
焼きいも大会したいな
土の中からイモが出てくると
「やったあ」って叫びたくなる**

5年生 お米づくり



**田んぼの先生に教えてもらって
田植えに挑戦したよ
腰が痛くなったよ
昔の人は大変だって分かったよ**

5年生 稲刈りと脱穀



収穫祭では
お世話になった方々に
感謝の気持ちを伝えたいな
稲がどんどんお米にかわっていく

6年まつ組 小豆の栽培



**アンコをつかって
おはぎや大福をつくりたいな**

**「あかはね」の大福みたいに
おいしくつくりたい**

6年まつ組 大福づくり 第1回目

気分は和菓子職人



でも、なんか違うなあ



本職の人に聞いてみよう！

6年すぎ組 羽広菜の 栽培



羽広菜は長野県の
三大漬け菜の一つ
一粒だって
無駄にできないね
大切に育てないと



6年すぎ組 羽広菜の収穫



西築輪小学校保護者の皆様

すき組野菜の予約販売について

6年すぎ組では、今年もたくさんの野菜を作りました。そこで今回は、予約販売を始めます。ぜひ予約して、たくさん野菜を買っていただけたらうれしいです。

また、すぎ組では、4年生のころから、この地域の伝統野菜「羽広菜」を作っています。今年はこの伝統野菜「羽広菜」を西築輪のみな様に食べていただきたい思いから、たくさんさいばいしました。ぜひ、地域の伝統野菜を食べてみてはいかがでしょうか。

買っていただいた分のお金は、売り切れたら返るので、お金は参観日やこんだん会などの学校に来られた時にお願ひします。

また注文して下さった品物は、3日以内にお子さんに、おれにします。どの野菜も安心、安全、木曜で販売するので、ぜひ買、て下さい。

それから、1/5(水)にある参観日でも野菜を販売するので、ぜひ買、て下さい。

予約できる物は、ウラ面をごらん下さい。

※下の紙ではなく、メモ帳などちがう紙でも注文できます。

----- キリトリ -----

年 組	お子様の名前	注文 LEB
買ってくださる品物の名前と個数		

この紙はキリトリ線で切、て、5(月)までに6年すぎ組まで提出してください。

羽広菜の
販売チラシを作ったよ
買う人に喜んでもらいたいな

大地学年のカレーづくり 収穫した野菜で カレーをつくろう



ショップ大地で野菜販売
たくさん買ってもらえたよ
みんな喜んでくれてうれしいな

栄養教諭 埋橋先生の願い

**「地域に根ざし、
食の教科書となる給食を」**



☆ **地域の農産物が食材になるところを感じて欲しい**

➡ **トウモロコシの皮むき体験**

☆ **子どもたちが作った物を食材にしたい**

自分たちで作った物が給食になると感じさせたい

➡ **2年生の大豆を利用**

➡ **5年生のお米を利用**

1年生 トウモロコシの皮むき体験



私達がむいたトウモロコシが
給食に出たよ。
「1年生のおかげ」って
放送で言ってもらえて
うれしかったよ。

地域とのつながり

人とのつながり

販売活動

新聞づくり

調理活動

お礼の会

調べ学習

チラシづくり



「農作物の栽培活動」➡「活動の広がり」

そだてる 調理する
いただく つながる



私たちの学校には
身近に畑があり
生活の中に農業があります。

栽培活動を通して、「地域とのつながり」
「人とのつながり」に気づくことができました。